

しが 労福協

No.13

豊かなくらし

第749号《改題13号》

2023年4月1日発行

発行人 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会

会長 大西 省三

〒520-0806

大津市打出浜2-1 コラボしが216階

電話 077-524-6290

FAX 077-523-4070

URL <https://s-rofuku.com/>

E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp

印刷所 ユーメディア株式会社

すべての人の幸せと 豊かなくらしのために

一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会
会長 大西 省三



会員各位におかれましては平素より滋賀県労働者福祉協議会の活動に対しまして格別のご理解とご協力をいただいていますことに、感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスによる感染症が全世界に蔓延し、私たちの日常に大きな影響を与えてから約3年が過ぎました。この間、私たちには生活の変容が求められ、三密回避、フィジカルディスタンスの確保等の感染防止策をそれぞれが守り、なんとか感染のピークを乗り越えてきました。最近では、感染者数も減少しマスク着用についても緩和され、5月には現在の感染症2類からインフルエンザ並みの5類への引き下げが行われます。これまで、コロナ禍の最前線で懸命に頑張って頂いた医療従事者、介護職員をはじめ物流、交通インフラなどで働くエッセンシャルワーカーの皆さん、そしてすべての働く皆さんに感謝したいと思います。

また、昨年2月に始まった、ロシアのウクライナへの侵略戦争の長期化に伴って、昨年から電気・ガソリンをはじめ食料品など、あらゆるもののが高騰し生活が苦しくなっています。われわれ働く仲間にも、今年は多くの企業でも賃上げに前向きな回答が出されていますが、中小の企業ではそこまでの賃上げには至りませんでした。今後は、国の政策の中でセーフティーネットの取り組みを期待したいところです。

一方で、昨年度は、福祉強化キャンペーンの取り組み

として、「ヤングケアラーの問題」を重点テーマとして設定しました。大人の世界でも育児や介護による離職が問題となっており、現場では保育所や介護現場の人材不足が叫ばれています。そんな中、新たな視点で、大人の世界とは切り離されて、これまで国や地方自治体に対して新たな視点で対応を求めて取り組んでいきたいと思います。

最後に、「連帯・共同」、「助け合い・支え合い」を社会に根付かせていくために、時代の変化に対応しながら、労福協の独特的「良さ・強み」を活かし、さまざまな団体の運動をつなぐ役割をさらに發揮し、働くすべての人の幸せや豊かさの実現に向けて運動を広げ、新しい社会や時代を切り開く運動と一緒にやっていきましょう。

滋賀県労福協

第67回(第15期)定期総会

2023年5月25日(木)

琵琶湖ホテル「瑠璃の間」

14:45開会(14:15より受付)



(一社)滋賀県労働者福祉協議会

NPO法人「喜里」・「難病応援センター」が完成!

～だれもがつながり合えて、支え合いが生まれる場に～



NPO法人「喜里」は「ひとりぼっちの難病者をつくりない」を理念に2014年に設立され、難病の人たちの就労・生活支援とともに当事者や家族の「心の健康」の増進を図ることをめざして活動されています。しかし以前活動されていた施設(民家・賃貸)はスペースが狭く、バリアフリーでなく車椅子の利用が制限される状態であったため、スペースを確保し、ユニバーサルデザインの施設を新設しようと、クラウドファンディングなど建設資金確保に取り組みました。滋賀県労福協として活動に賛同し、この間クラウドファンディングの周知を行うとともに、中央労福協の「ろうふくエール基金」の助成を申請し、2月22日(水)に労福協の大西会長より基金の贈呈を行いました。



中央労福協の「ろうふくエール基金」の助成を申請し、2月22日(水)に労福協の大西会長より基金の贈呈を行いました。

そして、多くの人たちの協力のもと「難病応援センター」が完成。3月4日(土)には「お披露目会」



が開かれました。お披露目会には地元の方々や利用者と家族など関係者が集い、「喜里」の藤井理事長の挨拶の後、東近江市を中心に活動する音楽ユニット「わ音」のミニライブが行われ、楽しい時間を過ごしました。

「わ音」のメンバーでもある「喜里」の井上事務局長は「センターの名前を支援でなく「応援」としたのは、支援する側、される側という関係でなく、だれもがつながり合えて、支え合いが生まれる場にしたい」と熱い思いを語られました。



9地区労福協×くらサポ地区センター 合同『フードドライブ事業』を実施!

～地域に必要とされる労福協をめざして～

長引くコロナ禍によって、滋賀県下においても、失業や休業等による収入の減少などにより、特に社会的に不利な立場に置かれているひとり親世帯、高齢者、障害者等への社会的・経済的影响は大きく、地域福祉を取り巻く状況が大きく変化しています。また、昨今の急速な円高による物価の大幅な上昇もさらに厳しさに追い打ちをかけています。

こうした情勢を受けて、これまで一部地域での事業であったフードドライブ事業を滋賀県労福協の県下統一事業として取り組むこととしました。

くらしサポートセンターしが各地区センターや事業団体、連合滋賀とも連携し、組合員・事業団体役職員など広く食品提供を求めて活動しました。また、活動を通して、これから益々各市町社会福祉協議会やNPOとの連携を深め、地域における生活困窮者支援、子ども食堂支援にも繋げていきたいと考えています。



地域に顔の見える、地域に必要とされる労福協をめざして、地区労福協や地区サポートセンターとともに、より一層の活動強化を図ってまいります。



<緊急>トルコ・シリア大地震に対する緊急募金へご協力をお願いします!

～労福協から世界へ・・皆さまからの温かいご支援を～

2023年2月6日早朝、トルコ南東部とシリア北部の広い範囲で、強い地震が発生。その数時間後、2度目の大きな地震が発生しました。

2月15日現在、トルコとシリア両国で3万人9千人以上の犠牲者が確認され、その数は今も増え続けています。住宅や公共インフラ、道路や通信網にも甚大な被害が出ており、捜索や救助活動は困難を極めています。地震によって家屋や地域のインフラが破壊された被災地に、救援物資、避難所が必要です。また、厳しい冬の嵐がこの地域を襲っており、氷のような風、雪、雨から人々を守ることが急務です。

こうしたことから滋賀県労福協では、会員団体の皆さんへ救援の緊急募金を呼び掛けています。集まった募金は、「ユニセフ」「国連難民高等弁務官事務所」「赤十字」の3団体に振り分けて寄付します。

皆さまのご協力を待ちしております。



近畿労働金庫滋賀地区本部

第3回滋賀地区運営推進会議を開催～「生活応援運動2023」を確認～

2月9日(木)にコラボしがにおいて、23名の出席のもと第3回滋賀地区運営推進会議を開催いたしました。

会議では、「総会第2号議案の会員討議資料について」の説明、「2022年度12月末営業報告と2023年度の営業活動について」の報告を行いました。また、2019年度NPOアワード受賞団体「びわこ豊穣の郷」の活動報告をDVDで視聴していただき、環境学習を通した子供の成長と仲間づくりの支援活動について学習するとともに、ろうきんの教育ローンの利用が地域の子供支援につながることを再認識していただきました。

2023年度は第8次中期経営計画の最終年度として、「生活応援の深化」と「金融機能の進化」の総仕上げに向け必要な取組みを着実に進めていき、「生活応援運動2023」では、会員・推進機構との絆を強め組合員の幸せを追求する“同じ目的”を持って「金融アドバイザー」としての役割を發揮し、ウィズコロナ時代における組合員への生活応援を継続して展開することを確認していただきました。

4月1日から「生活応援キャンペーン～えがおの輪～」を実施し、「高金利のローン利用防止と他行ローン借換強化」をさらに進め組合員とその家族の生活を支える総合的なお金の相談活動を行います。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

TOPIC 2 こくみん共済 coop <全労済> 滋賀推進本部

児童向け図書（絵本）を寄贈し、防災学習イベントを開催しました

滋賀県勤労者共済生活協同組合（こくみん共済 coop 滋賀推進本部）は、「創立60周年」を迎えた一昨年より、その記念事業として「滋賀県立図書館」への児童図書（絵本）の寄贈を行っています。

本年も、「地域・社会への感謝」を込めた継続的な社会貢献活動として、児童向け図書（絵本）68冊を寄贈いたしました。寄贈した図書（絵本）は、県立図書館・児童室にて展示され、多くの来館者に手にとっていただきました（展示期間：2月3日～2月16日、びわ湖放送・2/10放送にて紹介）。

また、展示期間中の2月11日（土）には、同図書館・談話室において、楽しく防災について学ぶことができるイベントとして、「家族で考える防災カードゲーム」を開催し、クイズとカードゲームを組み合わせたゲームをつうじて、低学年までのお子さまを中心とした多くの参加者に防災について学んでいただきました（参加者8組・22名）。

滋賀県勤労者共済生活協同組合（こくみん共済 coop 滋賀推進本部）は、これからも、共済事業と社会貢献活動をつうじて「SDGsの実現」を目指した活動を展開していくままで、引き続きのご理解・ご協力をお願いいたします。



「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ
こくみん共済 coop <全労済>
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

公式キャラクター ピッタくん

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ
こくみん共済 coop <全労済> 滋賀推進本部
(滋賀県労働者共済生活協同組合連合会)
大津支所 大津市におの浜4-5-1 077-524-6031
彦根支所 彦根市大東町4-28 彦根労働福祉会館2階 0749-24-6605
【休日】
土曜日・日曜日
祝日・年末年始

2522W001

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ
こくみん共済 coop <全労済>
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

たすけあいの輪をむすぶ
「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ
こくみん共済 coop <全労済> 滋賀推進本部
(滋賀県労働者共済生活協同組合連合会)
大津支所 大津市におの浜4-5-1 077-524-6031
彦根支所 彦根市大東町4-28 彦根労働福祉会館2階 0749-24-6605
【休日】
土曜日・日曜日
祝日・年末年始

TOPIC
3

滋賀県勤労者住宅生活協同組合

滋賀県児童福祉入所施設協議会へ寄付～子どもたちの輝く未来を願って～

滋賀県住宅生協は、日頃よりご支援、ご協力をいただいている業者の方々や労働組合の方々137名の参加のもと、2019年5月以来3年半ぶりとなる「第20回レインボーフェスティバルチャリティーコンペ」を11月28日に開催し、チャリティー金を滋賀県児童福祉入所施設協議会に寄付いたしました。

滋賀県児童福祉入所施設協議会は、さまざまな事情により家族と一緒に生活できない子ども達の暮らす児童養護施設や、障がいのある子ども達で経済的な理由などにより家庭での生活が困難な子ども達が暮らす施設等で構成されています。社会的養護児童の社会自立については、経済的な課題とソーシャルスキルの課題があり、寄り添える家族がいない分、厳しい状況に追い込まれてしまうとのお話があり、少しでもそれらの負担軽減につなげられないかとの思いで始めました。

寄付金は、入所者が施設を退所され新たな生活を始める際の支度金に活用いただいている。贈呈は、信楽学園へお伺いし「滋賀県児童福祉入所施設協議会」山之内会長と「信楽学園」の子ども達に出迎えていただき、お礼と感謝の言葉をいただきました。子どもたちが健全に成長し、社会へ力強く生活を営んでいかれることを心から祈念して今後も応援活動を続けてまいります。

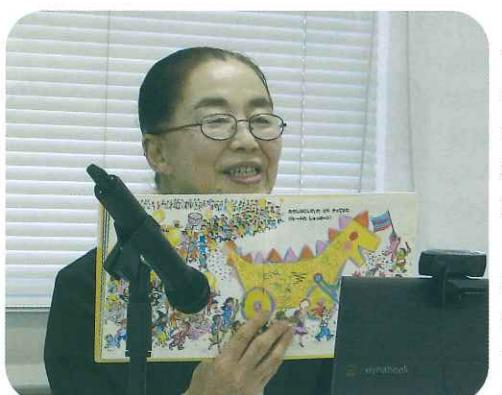
滋賀県住宅生協では、家づくり、街づくり、そして福祉事業について、組織一丸となり取り組んでまいります。

TOPIC
4

滋賀県生活協同組合連合会

絵本作家 浜田桂子さん「いのちの尊さを考える学習講演会」を開催

滋賀県生協連では、平和活動の一環として命の尊さを考え合い、安心して暮らせるための心の学びの場として、2月11日（土）、「いのち へいわ」～子どもたちと語りあってきた大切なことをテーマに、会員生協役職員・組合員35名の参加のもと浜田桂子さんに学習講演頂きました。



「平和」を学ぶ視点は、戦争反対や核兵器反対などの視点から学ぶことも大切ですが、今回は「へいわってどんなこと？」などの絵本を通じて、感覚の鋭い付度のない子どもたちから出された素直な想い文から、大人も命の大切さや当たり前の生活を送ることのありがたさを再認識させられました。平和って何だろうと考えたときに、個々のことが尊重できる、というお話や、生まれてくることの素晴らしさ、忘れていたことを思い出すような、そんな学びができました。

また、「これから子どもも含め周りの声の受け止め方をもっと意識する事が必要だと感じました」「一足飛びに平和に対して何かを行う事はできませんが、まずは周りから小さな事から始める、大切にするって事が平和や命の大切さに繋がっていくと改めて感じたので自分の小さな一歩、周りの小さな一歩を大切にしていると思います」など、多くの学びと気づきを得た学習会となりました。

マイホームのお悩み まるごとお任せください！

滋賀県住宅生協のリフォームで



暮らしを快適に

お気軽にご相談ください

WEB予約
24時間受付中
滋賀県住宅生協 検索



まなびあい・つながりあい・つたえあい、びわ湖をたいせつにして
誰もが平和で安心してくらせる社会の実現をめざします。

滋賀県生活協同組合連合会

- ◆生活協同組合コープしが
- ◆生活クラブ生活協同組合
- ◆グリーンコープ
- しがまる生活協同組合
- ◆滋賀県勤労者共済生活協同組合
- ◆滋賀大学彦根地区生活協同組合
- ◆滋賀大学大津地区生活協同組合
- ◆滋賀県立大学生活協同組合
- ◆滋賀医科大学生活協同組合
- ◆しが健康医療生活協同組合
- ◆滋賀県職員生活協同組合
- ◆滋賀県勤労者住宅生活協同組合
- 賛助会員
- ◆生活協同組合コープ自然派京都
- ◆立命館生活協同組合
- ◆龍谷大学生活協同組合
- ◆ワーカーズコープ
- センター事業団京滋事業本部

TOPIC
1

滋賀県勤労者美術展 2023年度は『滋賀県立美術館』にて夏休みに開催します！

滋賀県労福協が主催する『滋賀県勤労者美術展』は、湖国勤労者の文化の向上を図るとともに、労働者福祉の発展および、県下各地の文化活動団体との連携を深めることを目的に開催し、本年度は第68回目を迎えます。昨年度は、出展を続けてこられた皆様の心の拠り所となりつつあることに加え、コロナ禍で自粛を求める中、作品の製作が唯一の楽しみとなっているとの声も届けていただきました。2023年度は、改修工事を終えた『滋賀県立美術館』に会場を戻し、心新たに以下日程にて実施いたします。また、これまで学生のみなさんには応募資格がありましたでしたが、本年度より大学生にも応募枠を拡げ、より地域に密着した美術展となるよう、地区労福協のみなさんと連携し運営してまいります。

応募書類等は、間もなくホームページにてご案内する予定です。そして、本年度も、同時期に『夏休み子ども文化教室』の開催を予定しています。美術展会場には、文化教室で作成されたお子様の作品も特設コーナーに展示させていただく予定です。組合員のみなさまの多くのご参加・ご協力をお待ちしております！



『第68回滋賀県勤労者美術展』 応募要項

- ◆会期 : 2023年7月25日（火）～7月29日（土）9時30分～17時00分
2023年7月30日（日）9時30分～14時00分
- ◆会場 : 滋賀県立美術館ギャラリー（全区画）（滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1）
- ◆応募資格 : 滋賀県内に在住の方、または、県内に通勤・通学している方（していた方も可）、およびそのご家族
※ただし、高校生以下は不可
- ◆応募部門 : 書道／写真／絵画／工芸手芸、応募は一人1点（複数部門への出品は不可）
- ◆書類受付 : [日時] 2023年6月1日（木）9時00分～6月20日（火）17時00分
※所定の応募フォームにて、事前に出展受付（書類受付）を行うこと
- ◆作品受付 : [日時] 2023年7月6日（木）・7月7日（金）10時00分～17時00分および
2023年7月8日（土）10時00分～12時00分
[会場] (一社) 滋賀県労働者福祉協議会（滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 6階）
- ◆審査会 : 2023年7月8日（土）～2023年7月10日（月）※全部門非公開にて実施
- ◆審査員 :

 - 【書道の部】 (公社) 滋賀県書道協会理事長 神田 浩山 先生
 - 【写真の部】 滋賀県写真連盟会長 澤野 二朗 先生
 - 【絵画の部】 日展会員 北村 恵美子 先生
 - 【工芸手芸の部】 滋賀県工芸美術協会会長 三原 サダ子 先生
元滋賀県立近代美術館総括学芸員 桑山 俊道 先生

- ◆表彰式 : [日時] 2023年7月29日（土）13時30分～14時10分
[会場] 滋賀県立美術館「木のホール」（滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1）
特選受賞者・優秀賞受賞者について表彰式を行います。入賞者の発表は、7月18日（火）15時00分に、(一社) 滋賀県労働者福祉協議会ホームページ上にて行います。
- ◆講評会 : [日時] 2023年7月29日（土）各部門約1時間、完全入替制、開始10分前より受付
【書道の部】 15時00分～16時00分 【写真の部】 15時00分～16時00分
【絵画の部】 11時00分～12時00分 【工芸手芸の部】 11時00分～12時00分
[会場] 滋賀県立美術館ギャラリー（滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1）
※参加無料
- ◆作品返却 : [日時] 2023年7月31日（月）～8月2日（水）10時00分～17時00分
[会場] (一社) 滋賀県労働者福祉協議会（滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 6階）
※ただし、書道の業者配送のみ7月30日（日）に滋賀県立美術館にて返却予定
- ◆主催 : 一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会
大津地区労働者福祉協議会・草津栗東地区労働者福祉協議会・湖南甲賀地区労働者福祉協議会・守山野洲地区労働者福祉協議会・近江八幡地方労働者福祉協議会・東近江労働者福祉協議会・彦根地区労働者福祉協議会・湖北地域労働者福祉協議会・高島労働者福祉協議会
- ◆後援 : 滋賀県 大津市 草津市 滋賀県勤労者互助会連合会 連合滋賀 近畿労働金庫滋賀地区本部
こくみん共済 coop 滋賀推進本部 滋賀県勤労者住宅生協 滋賀県生協連合会 びわ湖放送

『夏休み子ども文化教室』 実施概要

詳細は、(一社) 滋賀県労働者福祉協議会HPをご覧ください♪

- ◆開催日 : 2023年7月15日（土）13時00分～16時00分（会場受付 12:30～）
- ◆会場 : びわ湖大津館 多目的ホール「桃山」（滋賀県大津市柳が崎5-35）
- ◆対象 : 滋賀県内に在住または通学している小学生（保護者同伴）
- ◆募集 : 2023年7月1日（土）10:00～7月5日（水）15:00 ※google フォームにて募集
- ◆実施内容 : (子ども写真教室・写真撮影・ヨシ紙LEDセンサーライトづくり) ←3点セットです ^^\n◆参加費 : 無料



ろうきん住宅ローンをご検討の皆さまへおすすめします！

こくみん共済 coop NEWS

2522B004



近畿ろうきんとこくみん共済coopは
共創のチカラで
働く仲間を応援します



～ろうきん住宅ローン専用住まいの共済の特長～

- 「ろうきん住宅ローン」をご利用の方のみご加入いただける共済で、**火災共済掛金が割引**されます。
- 融資申し込み時に**ろうきん窓口**で加入手続きができます。

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



[取扱共済代理店]



[契約引受生協]



滋賀推進本部（滋賀県労働者共済生活協同組合）

第94回滋賀県労働者統一メーデー

実施日：2023年4月29日（土・祝）

地区労福協／連合地協	実施場所
大津地区労福協・高島労福協 ／第1区地協	膳所城跡公園
彦根地区労福協・湖北地域労福協 ／第2区地協	米原学びあいステーション
草津栗東地区労福協・守山野洲地区労福協 ／第3区地協	栗東芸術文化会館さきら
湖南甲賀地区労福協・ 近江八幡地方労福協・東近江労福協 ／第4区地協	【中央集会】 近江八幡文化会館

春の全国交通安全運動

令和5年春の全国交通安全運動

令和5年5月11日(木)から5月20日(土)までの10日間
交通事故死ゼロを目指す日 5月20日(土)

【運動の重点】

- 子どもを始めとする歩行者の安全の確保
- 横断歩道事故等の防止と安全運転意識の向上
- 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



新入学(園)児と高齢者の 交通事故防止運動

令和5年3月15日(水)から4月15日(土)

【運動の重点】

- 通学路・園外活動の経路における安全な通行の確保
- 新入学(園)児と保護者に対する交通安全教育・指導の徹底
- 高齢者の交通事故防止と安全運転意識の向上
- 横断歩道利用者ファースト運動の推進



交通事故のない安全・安心な滋賀を目指しましょう

福祉は
ひとつ！



中央労福協
マスコットキャラクター
「きょうちゃん」

くらしなんでも相談

フリー
ダイヤル ~悩みごと・困りごとに応じた
相談機関をご案内します~

0120-783-455

くらしサポートセンターしが大津 大津市松本2丁目10-6 (1階)
くらしサポートセンターしが彦根 彦根市大東町4-28 彦根勤労福祉会館 (1階)
くらしサポートセンターしが草津 草津市大路1丁目1-1 エルティ32(4階)406
くらしサポートセンターしが近江八幡 近江八幡市鷹飼町南4丁目1-4 カルチャーコート (1階)
(一社)滋賀県労働者福祉協議会 くらしサポートセンターしが
大津市打出浜2-1 コラボしが21 6階

労福協の活動を知る研修資料を作成しました

15分程度の動画です

労福協活動を知るための基礎研修教材です。

新しく組合員になられた方、これから一緒に労福協活動に取り組んでいただける方、永く会員をしていくけど、労福協とは？よくわからない方…

みなさんと一緒にご覧いただけますと嬉しいです(^^)/

そして、みなさんの力を結集し、楽しく！地域から必要とされる活動と一緒に盛り上げていきましょう！！



↓ Youtubeリンク

<https://youtu.be/bJtT0C9Ke9I>

是非！チャンネル登録もお願いします

対面研修をしてほしい、総会で話をしてほしい、役員会で勉強会をしたい、などのご要望は、県労福協までご連絡ください(^^)/